

加美農業高等学校

校訓 耕心



1 基本データ

創 立：明治33年

課程・学科：全日制課程・農業科、農業機械科、生活技術科

生徒数：161名

所在地：〒981-4111

加美郡色麻町黒沢字北條 152

TEL：0229-65-3900

FAX：0229-65-3901

ホームページアドレス：

<https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

電子メールアドレス：

kamino-h@od.myswan.ed.jp

主な交通機関

◆宮城交通バス「色麻町役場前」より車で約10分

◆JR陸羽東線 西古川駅より車で約20分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

自然と一緒に大きく育て～♪

「3つの教育施設」校舎・耕心寮・農場で確かな力を養います

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は明治33年に設立、明治34年に現在の宮城県中新田高等学校の地で開校し、今年度に創立122年を迎える伝統ある高校です。全国に数ある農業高校の中で、昭和39年に、文部省より第1号農業自営者養成高等学校（パイロットスクール）指定の内示を受け、昭和40年に発足しました。昭和48年には普通科を宮城県中新田高等学校として分離独立させ、農業専門の高校として色麻町に移転し現在に至っています。

専門教育においては、教育環境や教育設備に恵まれ、コンピュータや自動制御技術、そしてバイオ技術など、最先端技術を積極的に取り入れた教育を行っています。

東京ドーム17個分の広大なキャンパスは、全国第2位の広さを誇っており、自然に恵まれ、落ち着いた環境で高校生活を送ることができます。

また、本校の大きな特色に寮教育があります。1年生は必ず義務入寮を経験し、また遠隔地通学生などの中で希望する生徒は3年間の入寮が可能です。耕心寮は平成7年に新築され、明るく近代的な設備を有し、年間を通じて1000人程の生徒が在寮しています。規則正しい寮生活の中で、互いに切磋琢磨し、基本的生活習慣や自主性、協調性を培いながら、楽しく和やかな寮生活を送っています。

(2) 教育方針

＜校訓＞

『耕心』

それは飽くなき文化への

憧れと創造を意味する

それは豊かな人間性の開発を意味する

それは強い意志の鍛錬を意味する

そしてそれは人生への日々新たな

希望と喜びとの指標でもある

＜教育目標＞

- (1) 高い志を持ち、自ら意欲的に学ぶ生徒の育成
- (2) 情操豊かで、心身ともに健全な品格ある生徒の育成
- (3) 社会性を身につけ、地域を支える人材の育成

(3) 教育課程の特色

農業科は、農業生産や流通・環境や情報に関する基礎的な知識と技術を習得させ、農業の経営者及びこれらに関する業務の技術者として必要な能力・態度を育成します。

農業機械科では、農業機械の学習をとおして整備並びに機械加工の知識と技術を習得させ、農業をはじめとする地域産業の発展を技術者として支える人材を育成します。

生活技術科は、農業生産と家庭経営に興味・関心を持ち、心豊かな生活を実践し、地域で活躍できる能力や態度を育成します。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

主な学校行事として、校内意見発表会、全校田植え、収穫感謝の会、加美農祭、農業学習発表会、修学旅行（2学年）があります。また、昭和63年から韓国の水原農生命科学高校との交流を積極的に展開し、隔年で訪問と招請を続け、深い友情を育み、異文化について学んでいます。

部活動は、各部とも地区大会や県総体、各種大会での上位入賞を目指し熱心に練習を重ねています。特に相撲部は、これまでに県総体団体戦で16回の優勝を果たし、インターハイや国体など全国大会に出場しています。昨年度は県新人大会で100kg以上級第3位、100kg級第3位、80kg級第2位、と上位入賞を果たしています。

生徒会活動では、学校行事の企画運営や挨拶運動、募金活動等に積極的に取り組んでいます。中学生対象のオープンキャンパスでは、生徒会が中心となって学校紹介イベントや学校案内を行っています。また、近年では毎年2月に加美町で開催される「うめえがすと鍋まつり」に参加しており、相撲部直伝の塩ちゃんこ鍋は行列ができるほどの人気です。様々なメディアにも取り上げられ、校内外で幅広く活躍しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R3	R2	R1
大学	4	3	3
短期大学	0	4	3
専各学校	11	13	10
就職(県内)	46	51	56
就職(県外)	12	0	1
その他	1	0	0
卒業生計	74	71	73

主な進路先(令和4年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

＜国公立大学＞

宮城大学

＜私立大学＞

宮城学院女子大学、酪農学園大学(2)

＜専修各種学校＞

宮城県農業大学校(4)、北海道農業専門学校、仙台テック&カフェ・パティシエ専門学校、大崎高等技術専門学校(3)、仙台総合ペット専門学校、仙台幼児保育専門学校

＜就職＞

イセ食品、イハラ建成、佐田、精工(2)、トヨタ自動車(2)、太子食品、北海道コカコーラボロダツツ、みちのくミルク、山崎製パン、アイネット、イズミテクノ、伊藤ハムデリー、エムシーエム、オイデック、三進金属、シマダヤ東北、C&D、タカノフーズ東北、THK インテックス、豊田合成(2)、トヨタ紡織、古川エヌ・ディー・ケー、ナブコトート、岩崎牧場、栗原農場、マルセンファーム、JA 加美よつばラドファ、ナカリ、イオン東北、国本、エネオスフロンティア、鳴子ホテルマネジメント、ヨシムラ、三菱ふそう、みやぎ会、村田工務所、ワタキューセイモア、ARCA、いすゞ自動車、加賀自動車、スリーエス、中條重機、武田塗装工業、古川興業、日野自動車、まほろば、加美玉造福祉会、ジュー、ハンサム、メディアランドウイング、自衛官候補(5)

3 入試情報

各学科の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
農業科	40	50%	20	50%	20
農業機械科	40	50%	20	50%	20
生活技術科	40	50%	20	50%	20

ロ 選抜順序

＜全学科共通＞ 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース

＜農業科＞ 農業機械科, 生活技術科
 ＜農業機械科＞ 農業科, 生活技術科
 ＜生活技術科＞ 農業科, 農業機械科

二 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

＜全学科共通＞ 学力検査点：調査書点 = 5：5

特色選抜

学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全学科共通	195点 ※音楽・美術・保体・技家の評定を2倍	500点 ※国語・数学・社会・英語・理科 各100点満点	面接75点 ※個人面接, 10分	770点

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に, 総合的に審査し, 選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全学科共通	225点 ※社会・理科・音楽・美術・保体・技家の評定を2倍	300点 ※国語・数学・英語 各100点満点	面接75点 ※個人面接, 10分	600点

(3) 過去の入試実施状況について（参考）

過去3年間の学科コース別・出願者数・合格者数

学科	年度	R4	R3	R2
農業科	出願者数	22	14	25
	合格者数	22	14	23
農業機械科	出願者数	21	22	29
	合格者数	21	21	29
生活技術科	出願者数	10	6	17
	合格者数	10	6	17

※2次募集は, 含まない。

(4) 令和4年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
令和4年 4月～9月 随時	全学年	国・数・英・作文・面接
令和4年 10月～12月 随時	1・2年	国・数・英・作文・面接
令和5年 1月～3月 随時	新2・3年	国・数・英・作文・面接

4 写真で見る学校生活

